

話し合ったテーマ

基礎自治体ごとに話し合いたいテーマを事前に設定しました。

伝統芸能を通じた交流人口など若い世代の巻き込み

自治体名

県

課題の構造図

テーマについて詳しい方や対象者へのヒアリング、自分自身の経験などから、チームのメンバーで課題を引き起こしている要因同士の複雑なつながりを紐解き、整理した図です。



フォーカスした問い

チームで話し合い、課題の構造図の中のどこにポイントを絞るといいのかを定め、誰の・どんな行動を・どう後押しするのか？を、「問い」のかたちにとめました。

1 古くからの風習や先入観により参加がしにくい

高齢化（固定化）した伝統芸能団体が地区を超えて親世代が入りやすい受け入れの工夫をすることで、団体が若返り、継承が持続的になるために、何が可能か？

2 忙しい子供が伝統芸能に参加することへの親の理解不足

伝統芸能の魅力をうまく伝えられない官民がストーリー性のある興味が湧くようなコンテンツをすることで親子で参加したいと思うために、何が可能か？

3 伝統芸能・祭りのPR不足

情報発信力が不足している伝統芸能に関わる官民が、県内外の多くの人に知ってもらうために、何が可能か？

未来の種

問いに対して、どんなアクションを起こすとより良い未来につながるのか、チームで話し合った意見の中から、特に実現してみたい「未来の種」となるようなアイデアの一覧です。

	地域の伝統芸能を 知ろう！	地域の小学校～大学で、地域の教育委員会や伝統芸能団体が伝統芸能の歴史を含めた体験型授業を行う。また伝統芸能の可能性や楽しさを考える合宿や発表会も行う。
伝統芸能カフェ	# カワイイ # コスプレ # 伝統芸能 ララ★コレ	春(4月～5月)のGWに、ららん藤岡又はみかぼみらい館で、藤岡市・伝統芸能協議会・保育園が連携し、伝統芸能団体のいろいろな衣装を親子で着付けしながら、ファッションショーと写真撮影を行う。
伝統芸能 AR プロジェクト	萌え萌え 推しキャラ 大作戦！	県内各地で県内企業、伝統芸能団体、行政やデザイナーと協力し伝統芸能とコラボしたグッズやコンテンツをつくる。伝統芸能をモチーフにしたゆるキャラや推せるイケメンキャラを作り、企業製品とタイアップする。また WebCMとしてアニメや広告チラシをつくる。